

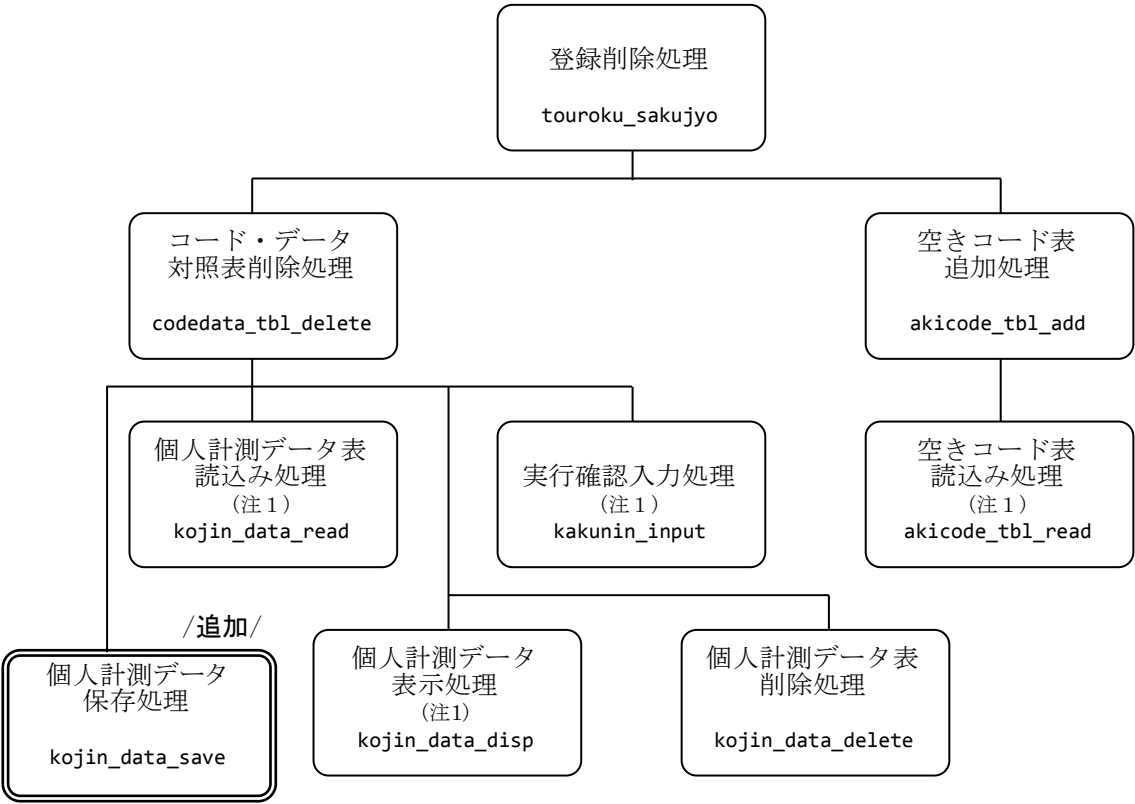
問題番号	1	変更仕様書	頁 (1 / 3)
------	---	-------	-------------

項 番	変更／追加	変更または追加仕様
1.4.	追加	関数構成図に，“個人計測データ保存処理” (<code>kojin_data_save</code>) を追加する。
3.3.4. [採点対象]	追加	個人計測データ保存処理を追加する。
4.4.2. [採点対象]	変更	<p>コード・データ対照表削除処理において，個人計測データ保存処理(<code>kojin_data_save</code>) を呼び出すように変更する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 表示したデータを削除してよいかを確認した後，計測記録情報をテキストファイルに保存し，計測データ表から該当レコードを削除する。(<code>kakunin_input</code>, <code>kojin_data_save</code>, <code>kojin_data_delete</code> を呼び出す。)
4.4.5. [採点対象]	追加	<p>個人計測データ保存処理を追加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 保存ファイル（ファイル名「＜退会会員コード＞.dat」）を書込みモードで OPEN する。 「会員コード」，「計測回数」をファイルに出力する。 計測回数が1回以上であれば，「初回日付」，「初回データ」，「最高記録日付」，「最高記録データ」，「最新計測日付」，「最新データ」をファイルに出力する。 「計測データ（1回前～9回前）」があれば，そのデータをファイルに出力する。 保存ファイルを CLOSE する。 <p>【書式】</p> <pre>int kojin_data_save(int kaiin_code)</pre> <p>【パラメータ】</p> <pre>int kaiin_code : 退会会員コード</pre> <p>【戻り値】</p> <pre>OK(0) : 正常終了 NG(-1) : 保存ファイルオープンエラー</pre>



問題番号	1	変更仕様書	頁 (2 / 3)
------	---	-------	-------------

1. 4. 登録削除処理



注1：共通ルーチン

注記 採点対象外です。



3. 3. 4. 登録削除処理プログラム (sakujyo.c) [採点対象]

・touroku_sakujyo	登録削除処理
・codedata_tbl_delete	コード・データ対照表削除
・kojin_data_delete	個人計測データ表削除
・akicode_tbl_add	空きコード表追加
/追加/ ・kojin_data_save	個人計測データ保存

4. 4. 2. コード・データ対照表削除 [採点対象]

書式	int codedata_tbl_delete(int kaiin_code)
パラメータ	int kaiin_code : 退会会員コード
戻り値	OK(0) : 正常終了 CANCEL(1) : 処理中止 NG(-1) : コード・データ対照表ファイル I/O エラー 計測データ表ファイル I/O エラー
処理概要 /変更/	<ul style="list-style-type: none"> ・コード・データ対照表ファイルを読み書きモードで OPEN する。 ・コード・データ対照表ファイルを読み込み、退会する会員の計測データ表レコード位置を取得する。 ・取得したレコード位置で計測データ表を読み込み、退会者データを表示する。(kojin_data_read, kojina_data_disp を呼び出す。) ・表示したデータを削除してよいかを確認した後、計測記録情報をテキストファイルに保存し、計測データ表から該当レコードを削除する。(kakunin_input, kojina_data_save, kojina_data_delete を呼び出す。) ・削除が正常に終了したら、コード・データ対照表の該当位置に 0 をセットして、更新する。

4. 4. 5. 個人計測データ保存 [採点対象]

/新規追加/

書式	int kojina_data_save (int kaiin_code)
パラメータ	int kaiin_code : 退会会員コード
戻り値	OK(0) : 正常終了 NG(-1) : 保存ファイルオープンエラー
処理概要	<ul style="list-style-type: none"> ・保存ファイル（ファイル名「<退会会員コード>.dat」）を書込みモードで OPEN する。 ・「会員コード」，「計測回数」をファイルに出力する。 ・計測回数が 1 回以上であれば，「初回日付」，「初回データ」，「最高記録日付」，「最高記録データ」，「最新計測日付」，「最新データ」をファイルに出力する。 ・「計測データ（1回前～9回前）」があれば，そのデータをファイルに出力する。 ・保存ファイルを CLOSE する。

(書式2)

